

しょうがいふくし かん あんけーとちょうさ きょうりよく ねが 障害福祉に関するアンケート調査へのご協力をお願い

ひころ ちばし ふくしきょうせい りかい きょうりよく
日頃より千葉市の福祉行政にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。

ちばし げんざい れいわ ねんど しょねんど だい じしょうがいしゃけいかく だい きしょうがいふくしけいかく
千葉市では現在、令和6年度を初年度とする第6次障害者計画・第7期障害福祉計画・
だい きしょうがいふくしけいかく さくてい む と く すす
第3期障害児福祉計画の策定に向けた取り組みを進めています。そのため、市民の皆さまの
ふくし さーびす りようじつたい ふくし かん いしき いこう はあく けいかくさくてい しさくすいしん
福祉サービスの利用実態や福祉に関する意識、意向などを把握し、計画策定や施策推進に
やくだ あんけーとちょうさ じっし
役立てるためのアンケート調査を実施することになりました。

ちょうさ たいしょうしゃ しょうがいしゃてちょう じりつしえんいりょう せいしんつういんいりょう じゅきゅうしゃしょう も
調査の対象者は、障害者手帳または自立支援医療（精神通院医療）受給者証をお持ち
のかた えら
の方から選ばせていただきました。

ちょうさ むきめい かいとう
この調査は、無記名でご回答いただきますので、回答された方が特定されたり、個人の
かいとうないよう あき
回答内容が明らかにされたりすることはありません。調査票は千葉市個人情報保護条例
ちようさひょう ちばし こじんじょうほうほ こじょうれい
にしたがい、適切な管理をいたします。

かいとう ないよう とうけいてき しょうり おこな けいかくさくてい しさくすいしん
また、ご回答いただいた内容は、統計的な処理を行い、計画策定および施策推進のため
きそしりょう しよう た ちくてき つか いっさい ちょうさ しゅし
の基礎資料としてのみ使用し、その他の目的で使われることは一切ありません。調査の趣旨
りかい
をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

れいわ ねん がつ ちばし ほけんふくしきょく こうれいしょうがいふ しょうがいしゃじりつしえんか
令和4年12月 千葉市 保健福祉局 高齢障害部 障害者自立支援課

<きにゅうようりょう> 記入要領

- あてな ほんにん ちよくせつかいとう むすか ばあい かぞく かいごしゃ かた ほん
宛名のご本人が直接回答いただくことが難しい場合には、家族や介護者の方などが、ご本
にん いこう そんちよう きにゅう
人の意向を尊重して記入してください。
- しつもん かいとうほうほう しつもんぶん きさい しつもんぶん よん こた
質問への回答方法は、それぞれ質問文に記載していますので、質問文をよく読んでお答えく
ださい。
- なまえ じゅうしょ でんわばんごう か
名前や住所、電話番号などは書かないでください。
- きにゅう お がつ にち どうふう へんしんようふうとう つか へんそう
記入が終わりましたら、12月27日までに同封の返信用封筒を使ってご返送ください。
- あんけーとちょうさ しつもん かき とあ
このアンケート調査へのご質問などは、下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】 とあ さき ちばし ほけんふくしきょく こうれいしょうがいふ しょうがいしゃじりつしえんか きかくはん
千葉市 保健福祉局 高齢障害部 障害者自立支援課 企画班

でんわ
電話 043-245-5175 FAX 043-245-5549

問1 お答えいただくのは、どなたですか。（〇は1つだけ）

1. 本人（この調査票が郵送された宛名の方）
2. 本人の家族
3. 家族以外の介助者

※これ以降、この調査票が郵送された宛名の方を「あなた」とお呼びしますので、ご本人（この調査票の対象者：障害のある方）の状況などについて、お答えください。

あなた（宛名の方）の性別・年齢・ご家族などについて

問2 あなたの年齢をお答えください。（令和4年10月1日現在）

満 歳

問3 あなたの性別をお答えください。（〇は1つだけ）

1. 男性
2. 女性
3. その他

問4 あなたがお住まいの区はどこですか。（〇は1つだけ）

1. 中央区
2. 花見川区
3. 稲毛区
4. 若葉区
5. 緑区
6. 美浜区

あなたの障害の状況について

問5 あなたは身体障害者手帳をお持ちですか。（〇は1つだけ）

1. 1級
2. 2級
3. 3級
4. 4級
5. 5級
6. 6級
7. 持っていない

問6 身体障害者手帳をお持ちの場合、主たる障害をお答えください。（〇は1つだけ）

1. 視覚障害
2. 聴覚・平衡機能障害
3. 音声・言語・そしゃく機能障害
4. 肢体不自由（上肢）
5. 肢体不自由（下肢）
6. 肢体不自由（体幹）
7. 内部障害（1～6以外）

問7 あなたは療育手帳をお持ちですか。(〇は1つだけ)

- | | | | |
|--------|--------|--------|-----------|
| 1. ① | 2. ①の1 | 3. ①の2 | 4. Aの1 |
| 5. Aの2 | 6. Bの1 | 7. Bの2 | 8. 持っていない |

問8 あなたは精神障害者保健福祉手帳をお持ちですか。(〇は1つだけ)

- | | | |
|----------------------|-----------|-------|
| 1. 1級 | 2. 2級 | 3. 3級 |
| 4. 精神障害があるが手帳を持っていない | 5. 持っていない | |

問9 自立支援医療(精神通院医療)を利用していますか。(〇は1つだけ)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 利用している | 2. 利用していない |
|-----------|------------|

問10 【18歳未満の方のみお答えください】あなたは重症心身障害の認定を受けていますか。(〇は1つだけ)

※重症心身障害とは、重度の肢体不自由と重度の知的障害とが重複した状態のことを言います。

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 受けている | 2. 受けていない |
|----------|-----------|

問11 あなたは難病(指定難病)の認定を受けていますか。(〇は1つだけ)

※難病(指定難病)とは、筋委縮性側索硬化症(ALS)やパーキンソン病などの治療法が確立していない疾病その他の特殊の疾病をいいます。

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 受けている | 2. 受けていない |
|----------|-----------|

【問11で1.を選択した場合にお答えください。】

問12 あなたの難病の種類は何ですか。

※別表で該当する疾患の番号を記入してください。番号はいくつでも。

- | |
|------------------|
| 1. 一覧表を別紙で同封：() |
|------------------|

問13 あなたは発達障害として診断されたことがありますか。(〇は1つだけ)

※発達障害とは、自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害などをいいます。

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

【問14から問16は、問13で1. を選択した場合にお答えください。】

問14 あなたが受けている最新の診断名をお聞きします。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. 自閉症・自閉的傾向 | 2. 高機能自閉症・高機能広汎性発達障害 |
| 3. 自閉症スペクトラム障害 (ASD) | |
| 4. 広汎性発達障害 (PDD) | 5. アスペルガー症候群 |
| 6. 注意欠陥・多動性障害 (AD/HD) | |
| 7. 学習障害 (LD) | 8. 知的障害 |
| 9. 特に診断は受けていない | |
| 10. その他 () | |

問15 あなたが障害の診断・判定を受けた機関はどこですか。(○は1つだけ)

- | |
|--------------------------------|
| 1. 診療所 (〇〇科、〇〇クリニック、〇〇医院など) |
| 2. 総合病院・大学病院等の専門の診療科 (市立病院を含む) |
| 3. 市の機関 (療育センターや桜木園など) |
| 4. その他 () |

問16 あなたが診断・判定を受けたのは何歳の時ですか。(○は1つだけ)

- | | | | |
|-----------|---------|----------|----------|
| 1. 産まれたとき | 2. 0歳 | 3. 1歳 | 4. 2歳 |
| 5. 3歳 | 6. 4~6歳 | 7. 7~12歳 | 8. 13歳以降 |

問17 あなたは高次脳機能障害として診断されたことがありますか。

(○は1つだけ)

※高次脳機能障害とは、一般に、外傷性脳損傷、脳血管障害等により脳に損傷を受けその後遺症等として生じた記憶障害、注意障害、社会的行動障害などの認知障害等を指すものとされており、具体的には「会話がうまくかみ合わない」等の症状があります。

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

【問22で「受けている」を選択された方がお答えください】

問23 あなたが現在受けている医療的ケアをご回答ください。

(あてはまるものすべてに○)

- | | | | |
|-----------------------|---------|------------------|------------|
| 1. 吸引 | 2. 吸入 | 3. 経管栄養 | 4. 中心静脈栄養 |
| 5. 導尿 | 6. 在宅酸素 | 7. ネブライザー | 8. 咽頭エアウェイ |
| 9. パルスオキシメーター | | | |
| 10. 気管切開部の管理(ガーゼ交換等) | | | |
| 11. 人工呼吸器の管理 | | 12. 人工肛門、人工膀胱の管理 | |
| 13. アルツハイマー病等の認知症への対応 | | | |
| 14. インシュリン注射 | | 15. 人工透析 | 16. 服薬管理 |
| 17. その他() | | | |
| 18. 受けていない | | | |

す く
住まいや暮らしについて

問24 希望する暮らしを送るためには、どのような支援があればよいと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------|-------------------|
| 1. 在宅で医療的ケアなどが適切に得られること | 2. 障害者に適した住居の確保 |
| 3. 必要な在宅サービスが適切に利用できること | 4. 生活訓練等の充実 |
| 5. 経済的な負担の軽減 | 6. 介助者(ボランティア)の支援 |
| 7. 相談対応等の充実 | 8. 地域住民等の理解 |
| 9. コミュニケーションについての支援 | |
| 10. プライバシーへの配慮 | |
| 11. 仕事の継続が可能な支援 | |
| 12. その他() | |

とい がいしゅつ じしゅく なか にちじょうせいかつ ふじゅう くるう
問25 外出を自粛する中で日常生活のどんなことに不自由・苦労しています（していました）か？（あてはまるものすべてに○）

1. 外出時のマスク着用や消毒など衛生管理の徹底
がいしゅつじ ます くちやくよう しょうどく えいせいがんり てっぺい
2. 外食がしづらい、できないこと
がいしょく
3. 人ととの距離を保つ必要があること（ソーシャルディスタンス）
ひと きより たも ひつよう そーしゃるでいすたんしんぐ
4. 買い物に行きづらくなったこと
か もの い
5. 自由に公共交通機関を使いづらい、使えないこと
じゅう こうきょうこうつうきかん つか
6. 買いたいものが品薄で買えなかったこと
か しなうす か
7. 必要な医療・福祉のサービスを利用しづらい、利用できないこと
ひつよう いりよう ふくし さーびす りよう
8. 屋外やジムなどで体を動かすしづらいこと
おくがい じ む からだ うご
9. 医療・福祉関係者などの手を借りず自分で対処しないといけないことが増えたこと
いりよう ふくし関係者などの手 て か じぶん たいしょ
10. ハザードマップで災害リスクの確認
はざーどまっぷ さいがいりすく かくにん
11. 在宅での仕事
ざいたく しごと
12. 在宅での学習
ざいたく がくしゅう
13. 在宅での育児
ざいたく いくじ
14. 在宅での介護
ざいたく かいご
15. その他（ ）
16. 不自由・苦労していない（なかった）
ふじゅう くるう

にちちゅうかつどう しゅうろう き
日中活動や就労についてお聞きます。

とい 問26 あなたは、1週間（しゅうかん）にどの程度（ていど）外出（がいしゅつ）しますか。（○は1つだけ）

- | | |
|---------------------------|----------------------------------|
| 1. 毎日外出する
まいにちがいしゅつ | 2. 1週間に数回外出する
しゅうかん すうかいがいしゅつ |
| 3. めったに外出しない
めったにがいしゅつ | 4. まったく外出しない
まったくがいしゅつ |

【問27から問30は、問26で、4.以外を選択した方がお答えください。】

問27 あなたが外出する際の主な同伴者は誰ですか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 父母・祖父母・兄弟姉妹 | 2. 配偶者(夫または妻) |
| 3. 子ども | 4. ホームヘルパーや施設の職員 |
| 5. その他の人(ボランティア等) | 6. 一人で外出する |

問28 あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 通勤・通学・通所 | 2. 訓練やリハビリに行く |
| 3. 医療機関への受診 | 4. 買い物に行く |
| 5. 友人・知人に会う | 6. 趣味やスポーツをする |
| 7. グループ活動に参加する | 8. 散歩に行く |
| 9. その他() | |

問29 あなたは、外出時の移動手段について、何を利用していますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | | | |
|---------|--------|-----------|---------|
| 1. 鉄道 | 2. バス | 3. モノレール | 4. タクシー |
| 5. 自家用車 | 6. 自転車 | 7. その他() | |

問30 外出する時に困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------------------|-------------------------|
| 1. 公共交通機関が少ない(ない) | 2. 列車やバスの乗り降りが困難 |
| 3. 道路や駅に階段や段差が多い | 4. 切符の買い方や乗換えの方法がわかりにくい |
| 5. 外出先の建物の設備が不便(通路、トイレ、エレベーターなど) | |
| 6. 介助者が確保できない | 7. 外出にお金がかかる |
| 8. 周囲の目が気になる | |
| 9. 発作など突然の身体の変化が心配 | 10. 困った時にどうすればいいのか心配 |
| 11. その他() | |

問31 あなたは日頃、近くの公園を利用していますか。(○は1つだけ)

- | | | | |
|-----------|-----------|-------------|------------|
| 1. よく利用する | 2. 時々利用する | 3. あまり利用しない | 4. 全く利用しない |
|-----------|-----------|-------------|------------|

問32 あなたは、^{しょうがいしゃ}障害者が^{あんしん}安心して^{こうえん}公園を^{りよう}利用できるようにするために、^{なに}何が^{ひつよう}必要だと^{おも}思っていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. ^{つうろ}通路の^{はば}幅を^{ひろ}広げてほしい
2. ^て手すりをつけてほしい
3. ^{だんさ}段差や^{きゅう}急な^{さか}坂をなくしてほしい
4. ^{てんじ}点字や^{おんせい}音声で^{わかりやすく}わかりやすく^{じょうほう}情報を^{つた}伝えてほしい
5. ^{しょうがいしゃ}障害者の^{りよう}利用しやすい^とトイレを^{せつち}設置してほしい
6. ^{しょうがいしゃ}障害者にとって^{きけん}危険な^{あそ}遊びや^{うんどう}運動については^{りようしや}利用者^{まな}に^{まも}マナーを^{しどう}守るよう^{しどう}指導してほしい
7. ^{べんち}ベンチを^ふ増やしてほしい
8. ^{りよう}利用しやすい^{みすの}水飲み場、^て手洗い場を^{せつち}設置してほしい
9. ^{しょうがいしゃ}障害者も^{りよう}利用しやすい^{あそ}遊び場(遊具等)を^{せつち}設置してほしい
10. ^{とく}特に^{ひつよう}必要なことはない
11. ^たその他()

^{しょうがいふくし}障害福祉サービス等^{りよう}の利用について^きお聞きします。

問33 あなたは、^{ふくしたくし}福祉タクシー^{りようけん}利用券や^{じどうしゃ}自動車^{ねんりようひじょせい}燃料費助成(現金支給)^{りよう}を利用して^{かた}いますか。^{りよう}利用している方は、^{かた}その^{しゆるい}種類(券の色)も^いお答え^{こた}ください。(○は1つだけ)

1. ^{ふくしたくし}福祉タクシー^{りようけん}利用券(黄色券)
2. ^{ふくしたくし}福祉タクシー^{りようけん}利用券(水色券)
3. ^{じどうしゃ}自動車^{ねんりようひじょせい}燃料費助成(現金支給)
4. ^{りよう}利用していない

【問33で4. 以外を選択した場合にお答えください。】

問34 ^{ふくしたくし}福祉タクシー^{りようけん}利用券・^{じどうしゃ}自動車^{ねんりようひじょせい}燃料費助成(現金支給)の^{おも}主な^{つか}使い道は^{みち}なんですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. ^{つうきん}通勤・^{つうがく}通学
2. ^{ふくし}福祉施設への^{つうしよ}通所
3. ^{いりよう}医療機関への^{つういん}通院
4. ^か買い物など^{にちじよう}日常の^{ようじ}用事
5. ^{ぶんか}文化・^{きようよう}教養活動
6. ^{すぽーつ}スポーツ・^{れくりえーしょん}レクリエーション活動
7. ^{りよう}旅行
8. ^{ゆうじん}友人・^{ちじん}知人と^あ会う
9. ^たその他()

問38 あなたは、障害者に対する差別を解消するために、どのようなことを行政に取り組んでもらいたいですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 市民や民間事業者に対して障害者差別解消に関する周知・啓発
2. 障害者差別解消に係るセミナー等の開催
3. 障害当事者を講師とした市民・民間事業者向けの研修
4. 筆談、読み上げ、手話など障害の特性に応じたコミュニケーション手段の設置
5. 意思疎通のために絵や写真、カード、ICT機器（タブレット端末等）等の活用
6. ストラップ型ヘルプマークやヘルプカードの周知・啓発
7. 上記6以外の各種障害者に関するマークの周知・啓発
8. 特になし
9. その他（ ）

問39 成年後見制度についてご存じですか。（○は1つだけ）

1. 名前も内容も知っている
2. 名前を聞いたことがあるが、内容は知らない
3. 名前も内容も知らない

問40 あなたは、障害のある人に対する市民の理解が、どの程度あると感じていますか。（○は1つだけ）

1. よく理解されている
2. おおむね理解されている
3. あまり理解されていない
4. まったく理解されていない
5. わからない

問41 あなたは、障害者に対する理解をより深めるために、どのようなことを行政に取り組んでもらいたいですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------------|-------------------|
| 1. 障害者理解のための学校教育の普及 | 2. 広報などによる啓発活動の推進 |
| 3. 障害者の活動や団体の活動の紹介 | 4. ボランティアの活動の推進 |
| 5. 障害のある人と参加できるスポーツ・文化活動の推進 | |
| 6. 障害のある人に配慮した公共施設や道路の整備 | |
| 7. 障害者福祉に関する広報やパンフレットの作成 | |
| 8. 特になし | |
| 9. その他 () | |

趣味や教養などの生涯学習活動についてお聞きします。

問42 次の選択肢は、趣味や教養などの、生涯学習に関する活動といえるものです。あなたがやっている(行っていた)活動は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------------------------|--------------------|
| 1. 健康(医学、栄養学、感染症など) | 2. 家庭生活(料理、手芸など) |
| 3. 育児・教育(幼児教育、教育活動など) | |
| 4. 学術・教養(文学、郷土史、経済、語学など) | |
| 5. 社会問題(時事、国際、環境など) | 6. 自然災害(防災、避難方法など) |
| 7. 情報通信技術(パソコン、スマートフォン、インターネットの使い方など) | |
| 8. 職業上必要な知識・技能・資格取得 | |
| 9. 趣味・お稽古事(音楽、美術、伝統芸能、園芸など) | |
| 10. 健康づくり(各種スポーツ、レクリエーションなど) | |
| 11. 地域活動(町内自治会、PTA、住民グループなど) | |
| 12. ボランティア活動(福祉、環境美化、学習指導など) | |
| 13. 行っていない | 14. その他 () |

問43 あなたは、^{しゅみ がくしゅうかつどう}趣味や学習活動のため、^{しょうがいがくしゅうせんたー こうみんかんとく}生涯学習センター・公民館等で実施されている講座を^{じゅこう}受講したことがありますか。^{がっこう かよ}（学校に通っている方は、^{かた}学校の授業を除く）^{がっこう}（〇は1つだけ）

1. している 2. していたが、^{いま}今はやっていない 3. ^{いま}今までしたことがない

問44 【問43で「している」と回答した方におたずねします。】あなたは、どの^{ひんど}くらいの頻度で生涯学習センター・公民館等で実施されている講座の^{じゅこう}受講をしていますか。^{がっこう}（〇は1つだけ）

1. ^{しゅう}週に3回以上 ^{かいじょう} 2. 週に1～2回 ^{かい} 3. 月に1～3回 ^{ねん} 4. 年に1～11回

問45 【問43で「2. していたが今はやっていない」または「3. ^{いま}今までしたことがない」と回答した方におたずねします。】あなたが^{しゅみ がくしゅうかつどう}趣味や学習活動のため、生涯学習センター・公民館等で実施されている講座を^{じゅこう}受講しない理由は何ですか。

1. ^{じかん}時間が取れない 2. ^{いっしょ}一緒に活動する仲間がいない
3. ^{ひよう}費用がかかる
4. ^{しせつ}施設にエレベーター、スロープ、^{たきのう}多機能トイレ等が^{せいび}整備されていない
5. ^{しゅわ}手話や^{てんじょう}点字等の^{じょうほう}情報保障がない 6. どのような^{こうざ}講座があるのか知らない
7. ^{とく}特に必要と感じない 8. その他（ ）

問46 今後、障害のある方が、趣味や学習活動のため、生涯学習センター・公民館等で実施されている講座の受講を、より多く行うためには、どのようになればいいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-------------------------------|------------------|
| 1. 時間に余裕があれば | 2. 一緒に活動する仲間がいれば |
| 3. 安価、無料で参加できる講座があれば | |
| 4. 経済的な援助があれば | |
| 5. エレベーターやスロープ等の整備が進めば | |
| 6. 手話や点字などの情報保障があれば | |
| 7. 講座情報が簡単に手に入れば | |
| 8. 障害のある方の学習活動に関する相談体制が整備されれば | |
| 9. わからない | |
| 10. その他（ | ） |

あなたご本人への質問はここまでです。もし、障害福祉サービスや行政の取組について、何かご意見やご要望がありましたら、なんでも書いてください。

きょうりよく
ご協力ありがとうございました。